

Yukiko's Aroma News



緩和ケアが必要な子どもたちやその家族、介護者などをサポートする南アフリカ共和国のNPO団体「Patch South Africa」のホームページに掲載された子ども病院のアロマセラピストさんの投稿記事より。入院中の子どもたちになぜアロマセラピーを行うのかということが書かれています。症状緩和だけでなく、アロマセラピストが臨床で担う役割。一部抜粋してご紹介します。

【子どもたちへ自分でコントロールできることや時間を与える】

入院中の子どもたちは、検査や治療をたくさん受けていて、それは不快なものであることが多く、彼らは受けたくなくてもそれを受けなくてはなりません。残念ながら、このことは子どもたちに選択の余地はありません。入院した子どもたちが受けるトラウマは、彼らのけがや病気そのものもそうかもしれませんが、それよりも彼らが病院で受けなければいけない日々のそういったことも大きく影響します。たとえば、いろいろなりハビリ、血液検査、その他の嫌な検査や治療、そのための準備・手術室や処置室に行くこと……。治るために必要なことだけれど、苦痛をとまなうのでトラウマになるようなことでもあります。親や医療者、まわりの大人たちは、なぜそれが必要なかを子どもたちに説明するのはとても難しいことです。また、入院中は子どもたちから自由や選択といったことが奪われることが多く、自分でコントロールできることやそのような時間を与えるというのはとても重要です。アロマセラピーの時間はこちよくリラックスした自由な時間で多くの子どもたちは好きな時です。アロマトリートメントを始めるときはやってもいいか子どもたちにたずねますし、止めたいなら、いつでも止めるようにいう権限が子どもたちに与えられます。またここをマッサージしてほしいか、触れてほしくないかをセラピストに言うのと、それは尊重されます。ほとんどの子はうとうとし眠ってしまうか、起きていてもリラックスしています。アロマの時間は何も強要されません。このような時間は治療の過程で必須です。

【癒しの空間を作る】

不安やストレスがある状態よりもリラックスし穏やかな心でいる子どものほうがより身体的にも治療しやすくなります。病院は壁の装飾やカラフルな備品などで子どもが親しみやすい環境をこころがけてはいるものの、臨床現場はこころよい環境でないことが多いです。医療機器そのもの、病院内のいろいろな音・ほとんどの子どもたちにとって怖くて不安を感じさせます。また、自分の家や慣れた環境から離れることもトラウマになる可能性があるのです。子どもたちにとって喜ばしくない環境の中にアロマセラピーマッサージは「夢のような癒しの空間」を作ります。

【関係性を形成し信頼を築く】

病気や事故により容姿が変わってしまったり、障害が残ってしまったとき、子どもたち本人もその家族も心の整理をしてなんとか受け止めなければならないことが多く出てきます。やさしく、受容的な態度を与えることは子どもにとって認められ愛されていると感じる助けになり、これは先々、新しいセルフイメージを受け入れるのを助けることにもつながります。また、親のなかには容姿が変わってしまった自分の子どもたちを受け入れるのが難しい人たちがいます。そういうときは彼らへ子どもたちにできるやさしいマッサージを教え、実践してもらうことで、子どもたちとの絆を思い出してもらう助けになります。

The Role of Aromatherapy for the hospitalized child
by Linda-Anne O' Flaherty, Therapeutic Aromatherapist
Red Cross War Memorial Children's Hospital
<http://patchsa.org/the-role-of-aromatherapy-for-the-hospitalised-child-2/>

HCPS 情報

HCPS 認定リフレクソジスト養成コース

HCPS 認定リフレクソジスト養成コースでは、心身のアセスメント（状況把握）としてすぐれた技法である英国式リフレクソロジーを、概念・技能ともに実践的に学びます。アロマセラピーと併用すると、正確な状況把握につながり、クライアントの満足度が高まります。ケアルームでも、アロマセラピーとリフレクソロジーを組み合わせたメニューは人気が高いです。認定取得者には、HCPS からの認定証が授与されます。

【日程】
2018/4/14(土)・2018/4/15(日)
2018/5/19(土)・2018/5/20(日)
いずれの日も 10:00～19:00 (昼休憩1時間)
2018/06/2(土) 認定試験日

【場所】
HCPS 神戸本校 (神戸市中央区・神戸市役所前)

【講師】
相原由花先生 (HCPS 学院長)
楢崎紗耶佳先生 (HCPS 認定アロマセラピスト・リフレクソジスト)

【受講料】
JCAA 会員 ¥86,400(20%OFF) HPS 在卒業 ¥97,200(10%OFF)、
外部生 ¥108,000
教材費含む、税込 ※認定試験料は ¥16,200 別途必要です。
【人数】 12 名限定
※最少開催人数に満たない場合は開催を見合わせる場合があります



臨床で役立つフェイシャルトリートメント講座

病院内のベッドサイドで、患者様にフェイシャルトリートメントを提供するための知識と技術を習得します。

【日程】 7月～8月に開催予定
【場所】 HCPS 神戸本校 (神戸市中央区・神戸市役所前)
【講師】 西田ルミ子 先生
詳細(日程) 決まり次第、HCPS のホームページにてご案内いたします。

M テクニック® Practitioner 養成コース M テクニック ハンド&フットコース

詳細・お申込方法は、HCPS のホームページにて、随時更新。

◆精油やホホバ油の購入方法が変わります◆

HCPS のスクール教材としても使用しています、精油 (Nature's gift)、ホホバ油のご注文方法が近日変更いたします。今後は、精油やホホバ油だけでなく、ハーブティやその他アロマ関連商品もご案内できるように準備しております。準備整いましたら会員様に追ってご連絡いたします。

お知らせ

次年度 (JCAA 会員・JCAA アロマセラピスト保険) 更新のお知らせ

次年度 (2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日) の JCAA 会員更新、皆様に安心してアロマセラピーを提供していただくためのアロマセラピスト保険の更新時期が近づいてまいりました。(保険の満了期間は、2018 年 4 月 1 日満了、次年度は、2018 年 4 月 1 日～2019 年 4 月 1 日) 更新につきましては、会員の皆様にメールにてご連絡させていただきます。いま一度ご確認くださいまして、お手続き宜しくお願いたします。ご不明な点は事務局までお問合せください。

次号のお知らせ

次号の aromapio 第 10 号は 6 月発行の予定です。事務局では aromapio に掲載する記事を募集しています。ケアルーム情報、ご自身の活動報告、イベントの告知等も募集しています。お送り頂く記事は、メール info@jcaa.net にて件名を「arompio 記事」としてお送りください。第 10 号の記事の締切日は、2018 年 5 月 31 日 (木) です。

日本臨床アロマセラピスト協会

arompio アロマピオ

第 9 号

2018 JCAA Schedule

4 月 18 日 (水) ボランティア活動・はっぴーの家
25 日 (水) ボランティア活動・ジョイフル千種
27 日 (金) ボランティア活動・千東
28 日 (土) ボランティア活動・ごきそ杜

4 月～6 月開催予定 (※8) 蒸留体験ツアー in 関東

5 月 5 日 (土) アロママッサージブラッシュアップセミナー (HCPS 神戸本校)
16 日 (水) ボランティア活動・はっぴーの家
25 日 (金) ボランティア活動・千東
26 日 (土) ボランティア活動・ごきそ杜
26 日 (土) カモミール収穫体験ツアー (兵庫県・香寺ハーブガーデン)

6 月 1 日 (金) 第 23 回 症例検討会 (@HCPS 神戸本校)
20 日 (水) ボランティア活動・はっぴーの家
22 日 (金) ボランティア活動・千東
23 日 (土) ボランティア活動・ごきそ杜
27 日 (水) ボランティア活動・ジョイフル千種

6 月～8 月開催予定 (※6) アロママッサージブラッシュアップセミナー (東京) アロママッサージブラッシュアップセミナー

7 月 18 日 (水) ボランティア活動・はっぴーの家
27 日 (金) ボランティア活動・千東
28 日 (土) ボランティア活動・ごきそ杜
29 日 (日) 第 4 回総会 @名古屋・ウイंक愛知

8 月 15 日 (水) ボランティア活動・はっぴーの家
24 日 (金) ボランティア活動・千東
25 日 (土) ボランティア活動・ごきそ杜
29 日 (水) ボランティア活動・ジョイフル千種
31 日 (金) 第 24 回 症例検討会 (@HCPS 神戸本校)

4 月～10 月開催予定 (※8) ハーブ積み体験ツアー in 東海

9 月 19 日 (水) ボランティア活動・はっぴーの家
22 日 (土) ボランティア活動・ごきそ杜
28 日 (金) ボランティア活動・千東

8 月～9 月開催予定 開業セミナー @HCPS 神戸本校

10 月 17 日 (水) ボランティア活動・はっぴーの家
26 日 (金) ボランティア活動・千東
27 日 (土) ボランティア活動・ごきそ杜
31 日 (水) ボランティア活動・ジョイフル千種

親睦会 10 月以降に各地にて開催予定です。(関東、近海、名古屋、関西、中国、四国、九州)

11 月 21 日 (水) ボランティア活動・はっぴーの家
23 日 (金) ボランティア活動・千東
24 日 (土) ボランティア活動・ごきそ杜
30 日 (金) 第 25 回 症例検討会 (@HCPS 神戸本校)

12 月 19 日 (水) ボランティア活動・はっぴーの家
22 日 (土) ボランティア活動・ごきそ杜
26 日 (金) ボランティア活動・ジョイフル千種
28 日 (金) ボランティア活動・千東

1 月 16 日 (水) ボランティア活動・はっぴーの家
25 日 (金) ボランティア活動・千東
26 日 (土) ボランティア活動・ごきそ杜

2 月 20 日 (水) ボランティア活動・はっぴーの家
22 日 (金) ボランティア活動・千東
23 日 (土) ボランティア活動・ごきそ杜
27 日 (水) ボランティア活動・ジョイフル千種

3 月 1 日 (金) 第 26 回 症例検討会 (@HCPS 神戸本校)
20 日 (水) ボランティア活動・はっぴーの家
22 日 (金) ボランティア活動・千東
23 日 (土) ボランティア活動・ごきそ杜

2018 年度の活動予定です。日程が記載されている行事は決定です。詳細は随時ホームページにてご案内いたします。また、会員様の地区にて JCAA 活動として参加したい内容のものがありませんでしたら、事務局 (北出) info@jcaa.net 迄ご連絡下さい。

ご挨拶

立春の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。2015 年に設立し、会員数が 205 名となりました。(2018 年 1 月 31 日時点) 一人でも多くの方の「生きること」を支えるために、今後ともアロマセラピーの普及と実践の推進、アロマセラピーに関する研究の活性化を目指してまいります。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

～今号のトピックス～

- ◆7月29日(日) 第4回 JCAA 総会のご案内 …P.1
- ◆評議員会議より …P.1
- ◆2018 年度活動予定表 …P.1
- ◆活動報告 …P.2
- ◆会員様からの情報 …P.3
- ◆第 21 回症例検討会 …P.3
- ◆アロマの最新情報 (Yukiko's Aroma News) …P.4
- ◆HCPS 情報 …P.4

評議員会議より

第 17 回評議員会議では、第 4 回総会についての話し合いをメインに (昨年のアンケート内容をもとに) 2018 年度の活動についても議論され、総会のタイトル、プログラム内容、各地でのセミナー内容が決定いたしました。今後も、セラピストとしての質の向上を目的とした勉強会、皆さんが求める内容の勉強会やセミナーが開催できるように、皆さんから声を頂き検討していきたいと思っております。是非、アンケートなどにて積極的なご意見宜しくお願いいたします。

第 4 回 JCAA 総会 ～ケアの道を歩む～

日時 2018 年 7 月 29 日 (日) 10 時～17 時
場所 ウイंक愛知 (愛知県名古屋市内)
参加費 5,000 円 (税込)

※早期申込み (参加費): 4,000 円 (早期申込み締め切り日: 2018 年 3 月 31 日、18 時申込み受信分までとさせていただきます。)

基調講演 川嶋みどり先生
特別講演 森ウエンツェル明華先生 「家庭でできるドイツの自然療法」

総会では、会員様からの活動報告発表を行います。*募集カテゴリー、募集要項をご確認下さい。(近日中午にホームページ、会員様へご案内いたします。)

活動報告

ボランティア活動

NEW 東京 老人保健施設 千束

東京でのボランティア活動がスタート！
2017年11月から東京・台東区の老人保健施設で活動しています！
毎回50名～70名のご利用者様にアロママッサージケアを提供させて頂いています。
意思の疎通がスムーズにいかない場合があったり、拘縮した上肢やかたい関節、浮腫んだ手足など健康な方とは異なるお身体の状態にふれ、はじめは緊張してしまう方もおられました。施設での活動では、車いすの動かし方、声のかけ方、注意しなければいけない状況など様々、いつも以上にきちんと考えていく必要がありますね。
施術を受けた方々は、「張り紙をみてずっとこの日を待っていたのよ！」「とっても気持ちよかったです！」「ずっとボカボカと温まっている…不思議だ」「プロだね！すごいよ、楽になってるよ」
ご利用者様の表情の変化に、スタッフさんやご家族も驚いていました。施設の方からは「香りがフロアに広がり、ご利用者さんも笑顔でフロアの雰囲気もよく、とても良い効果を感じています。」とお声を頂いています。
★11月から始まった活動に毎回参加下さっている協会員さんは、参加することに課題を見つけ、工夫し、経験を通してしが得られない気づきを得て成長されています。ぜひご自身の活動の場に活かしていってくださいね！



活動は…
毎月第4金曜日
13時30分～
16時30分

NEW 名古屋 介護老人保健施設 ごきその杜

名古屋のボランティア活動先が増えました！！
介護老人保健施設「ごきその杜」
<http://www.seiujukai.or.jp/azurri/gokisonomori/index.html>
名古屋4期卒の有志が2013年からボランティアをさせていただいている施設です。
アロマセラピーの香りと触れることにより心地よさを感じていただけたと、みなさんのお顔がほぐれて会話がはずみ、笑顔も増えて下さいます。
アロママッサージとあわせてコミュニケーションも大事にしながら、1人10分程度のアロママッサージを行っています。
施設の方たちも協力的で、温かい環境のなかで実施することが出来ます。
私たちと一緒に名古屋での活動を広げていきましょう。
(担当：馬場美幸 / 名古屋4期、CL5期卒)

活動は…
活動日：毎月第4土曜日 14時～17時頃
参加募集人数：毎月2名
集合時間：名古屋市営地下鉄・鶴舞線荒畑駅 13時30分に集合（施設までは、徒歩5分です。）

播磨 はっぴーの家

毎回、私たちが使わせて頂いているお部屋に、素敵な絵手紙・メッセージをいつも添えて下さっています。1月は今年の干支・犬の絵が描かれている絵手紙、犬が描かれているのわかりますか？
お部屋でゆっくりと受けたらのご要望を多く頂きます。その時の要望は、背中、肩、腰などです。背部などは腹臥位の体位ができない方がほとんどですので、側臥位になって施術するのですが、体位が側臥位になるとアロママッサージの提供に躊躇される参加者もおられます。そういう時こそスクールで学んだ基本の手技を振り返って頂きます。基本の手技がしっかりとできていれば、どんな状況でも安全に安心してアロママッサージを受けて頂けます。基本の手技、復習は大切ですね！



活動は…
毎月第3水曜日 13時半～15時半

名古屋 ジョイフル千種

ジョイフル千種での活動も2年目がスタート！施設スタッフ様より「最初はアロママッサージに戸惑い、驚くような表情をされていたご利用者様も、気持ちよさそうなりラクスされた表情になっていました。「またお願いしたいわ」と利用者様からも依頼の声を多く頂きます。是非継続して行っていきたい活動だと思っております。今後ともよろしくお願いたします。』活動報告からは「今日はアロママッサージしなくていいです」と言われる事もありますが、そんな時は肩に手を置いてお話を伺ったり会話の時間を楽しみます。スクールで学んだ、良質なコミュニケーション力が生かされていますね。
活動は…
偶数月、最終水曜日 13時～15時



名古屋

2017年11月11日(土)開催

症例検討会&癒し会&ポマンダー作り

症例検討会では、症例を取り始めたばかりのセラピストのケース発表でした。
アロママッサージが初めての高齢男性に、どのように関わっていくか？部位選択をどうしたらいいのか？の振り返りから始まり、ブレンドするときの工夫やアドバイスを各先輩方が、活発に意見されていました。
この症例検討会を通じて、プランニングする時に「このクライアントさんにとってのアロマセラピーの目的や意味を明確にしておくことの大切さ」を改めて感じる機会になったのではないかと思います。
重ねて、対象が高齢の方ということもあって、触れることでタガが外れて、このクライアントさんが背負ってきた人生における深い部分の感情や思いが出てくる可能性があるということにも話が及んでいました。
ポマンダー作りでは、各自の近況報告などを聞きながら、フレッシュなオレンジとクローブの香りを楽しみ、作る楽しさとともに大変さも同時に味わうことができました。
ポマンダー作りで意外に時間がとられ、癒し会のハンドマッサージは相モデルで行うのみとなりましたが、竹内先生とペアになった協会員さんが緊張するという場面はありつつも、それぞれが癒されながら花を咲かせてホッとした時間になったと思います。



東京

2018年1月27日(土)開催

アロママッサージブラッシュアップセミナー 症例検討会&親睦会

東京にて第1回目のアロママッサージブラッシュアップ、症例検討会を親睦会と共に開催しました。
卒業後、それぞれの活躍の場やそれぞれ違ったニーズの中でアロマトリートメントをされていると、手技が混乱してくることがあります。今回のセミナーでもう一度基本を復習する事でそれぞれに混乱していたことが解決でたのではないかと思います。体の位置、使い方に間違っただけで肩が痛くなると自分自身の身体を痛めてしまいます。ベストなコンディションでクライアントさんに向き合うことができるよう定期的にチェックできるような場が増えたらと思います。
症例検討会には相原由花先生も出席され、活発な意見交換となりました。また、皆さんの近況や今後の目標も伺える時間もあり、とても刺激的な時間で、予定時間をオーバーしてしまうハプニングも…充実した楽しい時間というはあつという間ですね。
関東の会員様も増えており、現在40名を超えました。来年度は楽しい企画を計画しております、またセラピストとしての技術や質の向上を高める時間をつくられたらとも考えています。
関東地区にもアロマセラピーをひろげていきましょう！！
(大阪7期・CL5期卒：澤井世津子、神戸9期卒：岩元麻夕)



会員様からの情報

西岡かな (神戸9期、CL5期卒：熊本県)

10月21日に熊本のアロマ仲間にお誘いを受け「ホリスティックケアセミナーVol.1 ナラティブアロマケア ～香りのなかであなたに寄り添う～」というセミナーに、プレゼンターとして参加させていただきました。
私は訪問看護を通して、アロマケアでの患者さんの反応や今回のテーマである患者さん、クライアントのお話を傾聴することの意味、そのような内容を症例を交えてお話をさせていただきました。
グループワークもあり、家族のことや、熊本での震災のこと看護学生さんもしらしたてで実習での迷いなど皆でいるんなアロマや看護のことなどを涙あり、笑顔ありでシェアすることができました。その後の感想で、アロマに興味を持っていただけたら、訪問看護は大変そうと思っていたけど、今日の話で興味が出てきました等と嬉しい感想もいただきました。
また、個人的には、現在クリニックで頑張っている同じスクールの方も参加してくださり久々の再会で、ゆっくりお話しできて嬉しかったです。私自身、このような、一般の方も参加されるセミナーでの発表は初めてで、伝える内容など、悩むこともありましたが、いろいろ反省点はありますが、次回に生かしていこうと思っております。



ガールズフェスティバル ～MyBODY is MySELF

生魚かおり (AHCP卒) 開催日：2017年10月8日
毎年10月11日は国際ガールズ・デー。AHCP卒業生が活動するウィメンズセンター大阪では、その国際ガールズデーを記念して今年初開催の『ガールズフェスティバル～MyBODY is MySELF』を開催しました。
フェスティバルでは、産婦人科医のお話と質問コーナー、舞台俳優による「自己表現」の実践、自分自身を守るためのスキルを得る講座、アロマによるセルフケアのお話など4つのセッションがありました。
卒業生のハンドマッサージブースでは、婦人科のドクターや参加者さま達が癒されていました。ガールズフェスティバルは今年の秋も開催予定です。アロマセラピーを通し、癒しやセルフケア、心地よいタッチングについて知ってもらえたらと思います。
参加頂いた会員様：大當千春さん、谷口愛季子さん、平木愛さん
※国際ガールズ・デーとは・・・「女の権利」や「女の子のエンパワメント」の促進を、広く国際社会に呼びかける日です。



三重中央医療センター文化祭

2017年10月28日(土)開催

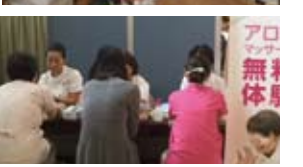
今年で3年目の参加になります！今年は、神谷と2名で参加いたしました。
昨年、受けてくださった方が覚えて下さり、ブースに足を運んで下さいました。この文化祭をきっかけに、「全身のアロママッサージを受けたい」と希望される方もおられ訪問アロマにも繋がりました。
また今年は、昨年と比べると男性の方が多く受けに来てくださったことが印象的でした。こうしたイベントから良いご縁に繋がっていくことを実感でき、セラピストとしてモチベーションもアップしました。
今後もたくさんのイベントに参加していきたいと思っております。また来年も参加する予定なので、三重県のセラピストさん、一緒に活動しましょう～！！
(三重県 / CL5期：神谷祐希)
参加者：野島理恵さん、若松裕美子さん



神鋼記念病院 がんサポートフェア

2017年10月12～13日

神鋼記念病院のがんサポートフェアにJCAAが参加しました。
がん患者様が抱える治療中の不安や悩みが少しでも小さくなることを目的として、患者様にとって役立つ情報提供の場となるよう、院内にウィッグやメイクなどのヘアアレンジや理学療法士によるストレッチ講座など様々なコーナーが設けられました。JCAAは、外来患者様、入院患者様、ご家族様へのアロマハンドマッサージの提供をしました。アロマコーナーは大盛況！2日間で延べ140名近くのかたの施術をいたしました。「これから治療なんです…気が重くて…」今アロマしてもらってよかった。あと2回で終わると思ってたなんとが頑張れそう」と、治療に向かわれた乳がん患者様。
「今日が通院日でラッキーだった。長年通っていて、こんなにいいことをしてもらえるなんて思っていなかった」と涙を流された、重篤な病を患っていらっしゃる息子さんの通院に付き添うお母さん。涙山の患者様が通う大病院ならではの、「長い待ち時間」。そこで広がっているだけでも、とても喜んでいただけました。医師・看護師の方からも「名前を呼ばれるまで、いつも下を向いて、眉間にしわを寄せて待っていらっしゃる患者様の表情が、アロマを受けたら全然違った。気分がよくなる香りに包まれて、たいせつに触られることで、心が安らぎ、色々お話しできて満足されたようだ。」「入院患者様が、とても気に入り「明日も受けたい」と(外来フロアに)降りてこられた。それだけでなく、外来の患者様も「これ(アロマ)だけのために明日も来る」と仰り、本当にビックリした」と驚きと喜びのコメントをいただきました。
今回ご参加くださった会員さま
辻本芳子さん、大當千春さん、生田雅子さん、伊勢田恵美さん。



第21回 症例検討会

2017年12月1日開催

今回は、訪問看護でがんの終末期の患者さまに継続して提供している症例でした。痛みの背景にあるものが何なのか、情報や考察が足りていない点もあれば、患者さまのよい評価が伴っている点も多くありました。そして今後症状だけではなく、大きくひいて見て、見据えておかなければならないことも話題にあげました。
発表者はもちろん、参加者もその患者さまの状況・環境を想像することで学ぶことが豊富にあるととても濃密な時間です。
アロマセラピーを患者さまに届けるなかで、「このような関わりで本当にこれでよかったのか?」「もっと考えられるところがあったのではないかと?」とセラピストが悩むケースもあります。それを対象の症例として、複数のアロマセラピスト・講師たちが一緒になって「もし私がこの患者さまの担当だったら、このように捉えると思う」という考えを述べたり、「なぜこの時このような選択をしましたか?」という質問をすることで当事者であるセラピストが自分の関わりを振り返り、新たな視座を得て、より良いケアを患者様に提供できる糸口を見つけていきます。
次回、第22回症例検討会は、2018年3月2日(金) 18時30分～@HCPS 神戸本校
申込は、JCAA ホームページにて受付中です。

